

まちづくり

議会だより
No. 175



篠栗小学校 正門前



平成25年3月議会号

88億円 まちのお金はこう使います(一般会計予算) ……	2
まちづくりの方向(施政方針) ……	5
ここをどうする!?(5人が一般質問) ……	11

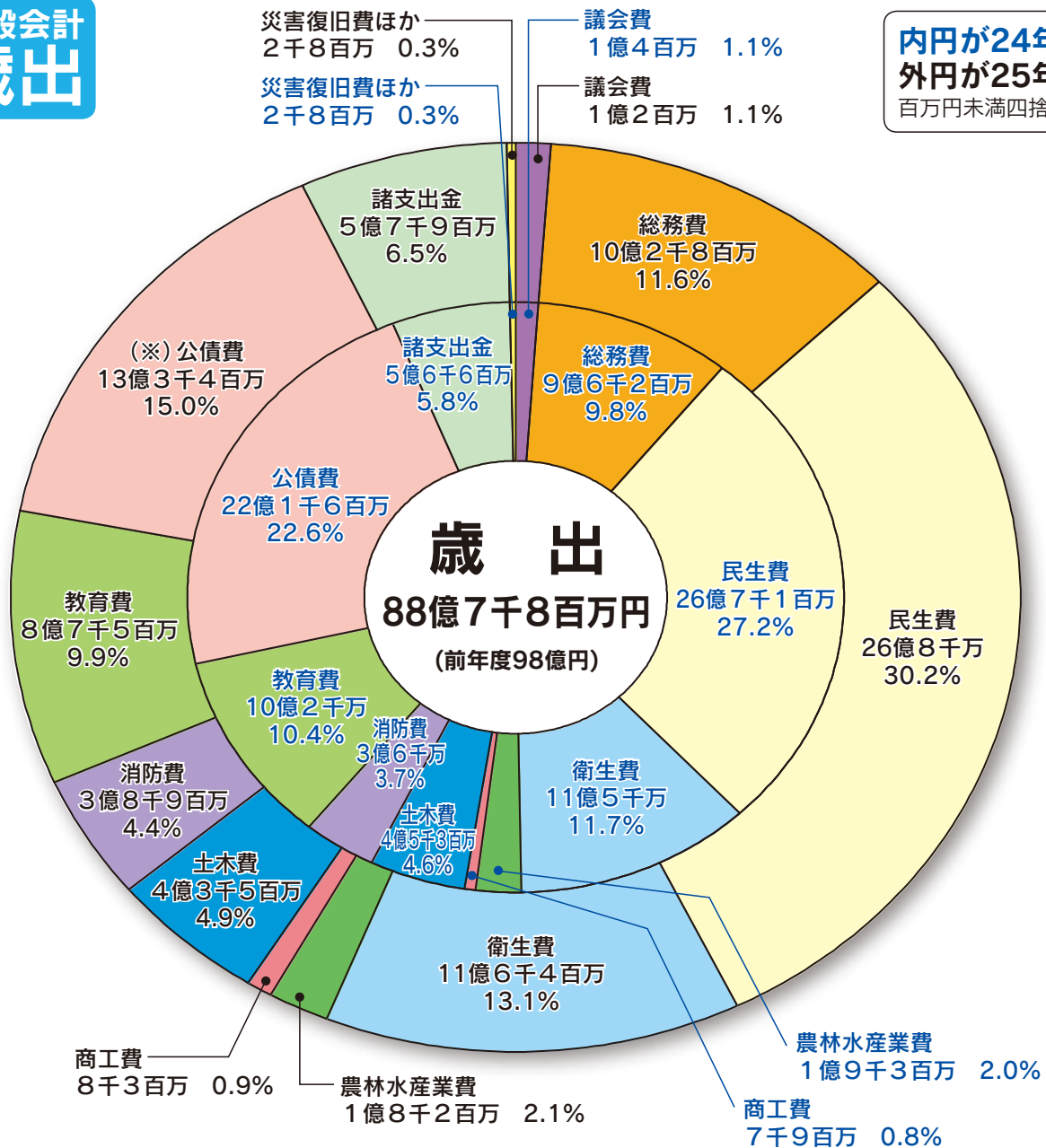
7817万円

平成25年度一般会計予算

前年度比 約9.4%(9.2億円)の減額

一般会計
歳出

内円が24年度
外円が25年度
百万円未満四捨五入



(※)公債費は、平成14年度に借り入れた地方債の借換えを、前年度11億580万円計上したのに対し、今年度は1億630万円計上しているため大幅な減額となっています。
地方債の借換えを除けば、予算総額は、実質0.9%の増額となります。

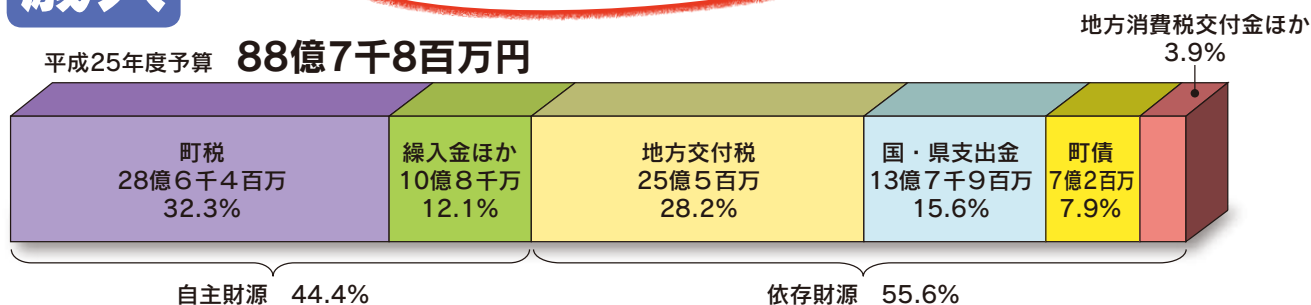
町のお金は
こう使います

88億

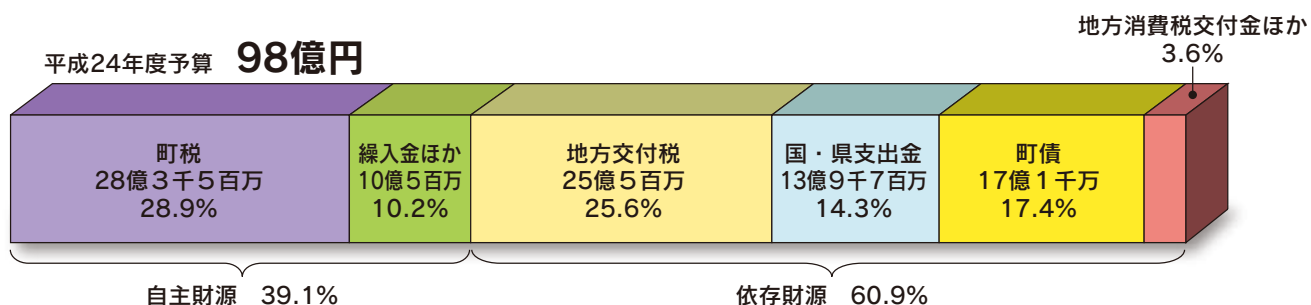
一般会計
歳入

全員賛成可決

平成25年度予算 88億7千8百万円



平成24年度予算 98億円



一般会計・特別会計総額

138億7035万円

前年度比 約5.8%
(8.5億円)の減額

全員賛成可決

特別会計予算

(百万円未満四捨五入 単位：円)

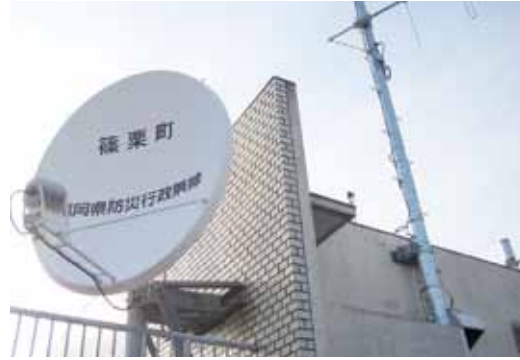
会 計		25年度予算	対前年度増減
国 民 健 康 保 険		31億1千5百万	5千1百万
後 期 高 齢 者 医 療		3億5千4百万	1千万
公 共 下 水 道		8億7千8百万	1千7百万
水 道 事 業	収益的支出	5億1千2百万	2千2百万
	資本的支出	1億3千2百万	▲ 2千5百万
合 計		49億9千2百万	7千4百万

(万円未満 四捨五入)

まちの主な仕事



- ・林道・作業道補修工事費…………… 2400万円
- ・森林環境整備事業費 …………… 1561万円



- ・人材派遣委託料 …………… 7400万円
- ・旧防災行政無線撤去工事 …………… 837万円
- ・償還金利子及び割引料 …… 11億8488万円



- ・児童手当費 …………… 6億7287万円
- ・認定子ども園運営事業費補助金 …………… 3204万円
- ・がん検診委託料 …………… 1907万円
- ・妊婦健診委託料 …………… 3153万円
- ・予防事業委託料 …………… 9635万円



- ・乙犬中園線・乙犬切通線事業費 …………… 2500万円
- ・津波黒地区水路事業費 …………… 5150万円
- ・尾仲・乙犬地区水路改修工事(継続) …………… 3000万円



勢門小学校

- ・萩尾分校用地購入費 …………… 2400万円
- ・勢門小学校校舎外壁改修工事 …………… 3380万円
- ・篠栗幼稚園ウッドデッキ改修工事 …………… 681万円

まちづくりの方向



三浦町長が25年度の施政方針を議会で述べました。
以下はその要約です。

「持続可能なまちづくりを可能にする、強い経済力を持った、強い篠栗町づくり」こそ大変重要なことであると考えています。

これまで以上に、篠栗町の個性を発揮・主張できる自治体とならなければなりません。

そうした思いから次期中期計画といえる総合計画「ささぐりみんなの道標」を作成し、平成25年度からの5年計画で実現に向けて取組んで参ります。

総務・財政・まちづくり

- 優秀な人材を安定的に雇用し、改正労働契約法にも対応するため、臨時職員が携わっている業務を民間業者に包括委託。
- 実効性の高いハザードマップに改定。
- 立体駐車場でスゴカ等が使用可能に。場内の照明をLED化。
- 平成27年度中の完成を目指し、篠栗駅東側自由通路（仮称）整備事業の基本計画に着手。
- 都市計画マスタープランの修正。
- 更なる事務の簡素化のため電子決済導入を検討。
- 家計相談を専門とするファイナンシャルプランナーを本町の納税相談員として契約し、徴収率アップを目指す。

福祉の増進

- RDF施設クリーンパークわかすぎの円滑な事業運営。
- 町営住宅の長寿命化計画の作成。
- 入院に限り小学校1年生から6年生までを対象に、医療費助成の拡大。
- 特定検診、がん検診の予約を、住民サービス向上の観点からコールセンターでの電話予約に変更。
- 町内2園の認定こども園で実施されている「学童保育事業」を町の事業として補助し、保護者負担の軽減を図るとともに、保育時間の延長の要望にも対応。

産業・観光の充実

- 5年を1期とする森林経営計画に基づき、杉・檜を木材として有効利用。
- 森林セラピー基地については、森の案内人を中心に、九州11基地と連携して更に新鮮な情報を発信。
- 観光協会を商工会から独立させ、篠栗町の観光振興を図る。

都市・教育環境の整備

- 災害対策のための水路改修工事の継続。
- 3ヶ年計画で勢門小学校の校舎改修工事。
- 千代田団地内配水管更新。

調整区域の見直しを

請願

農地の都市計画・
調整区域の見直し
に関する請願

●請願者 秋吉 清種
澁谷 直利
ほか22名

●紹介議員

荒牧 泰範
村瀬敬太郎

●請願の主な内容

①高田・金出・上町地区の農地は、市街化調整区域に指定されているため、農業従事者が半世紀近くの間、農地を守ってきたが、高齢化に伴い、小作に出さざるを得ない状況や荒

地となっているのが現状である。

②専業農家では、収入が少なく生活も苦しいうえ、高齢のため入院や通院の日々を送る方や、個人の所有地でありながら自由に運用することもできず悩んでいる方もある。また、小作料が下がり、無料になれば、固定資産税や農区費、農協賦課金も支払うことができなくなる。

③人口増による世界的な食糧難が予測される中で、食を確保するためには後継者が必要だが、現実には後を継ぐ



ことは困難な状況である。

以上の理由により、市街化調整区域の見直しについて、町執行部に対し要請するよう求められたものです。

決議

都市計画法第7条では、「無秩序な市街化を防止し、計画的な市街化を図るため必要があるときは、都道府県が市街化区域と市街化調整区域の区分を定めることができる。」とされています。

市街化区域は、すでに市街地を形成している区域、及びおおむね10年以内に優先かつ計画的に市街化を図るべき地域で、市街化調整区域は、市街化を抑制すべき地域とされています。

篠栗町においても、昭和45年に都市計画区

域が決定されました。本町面積は38・90㎦で、都市計画区域には11・38㎦が指定されています。そのうち4・23㎦が市街化区域に、7・15㎦が市街化調整区域に指定されています。

今回の定例会に「農地の都市計画・市街化調整区域の見直しに関する請願書」が提出され、採択されました。今回の請願では、高田・金出・上町地区で農業に従事されている方の心情が切実に訴えられており、採択しましたが、一地域を限定

議案審議

課の体制が変わります

総務課における選挙業務と消防防災業務は、危機管理上区別するのが好ましいこと及び選挙業務は、住民課の住民基本台帳を使用することから、選挙に関する業務を総務課から**住民課**へ移管する。

年金及び国民健康保険に関する業務は、住民課と窓口を一つにすることにより住民サービスの向上を図るため、国民健康課から**住民課**へ移管する。

統計調査に関する業務は、町行政を企画する上で必要と

町道などが地方の実情に沿った基準へ

国は、現在、「地方分権改革」を進めており、その一環として、第1次・第2次一括法が公布されました。

これまで国が法令で全国一律に定め地方に義務づけてきた施設等の基準の一部が、町

なる統計調査結果について、そのデータを有効に活用できることから、総務課から**まちづくり課**へ移管する。

国民健康課においては、現在本庁とオアシスとで業務を行っており、その内本庁で行っている業務を住民課に移管することから、国民健康課を廃止し、オアシスで行っている業務を行う課として「**健康課**」を新設する。

建設課においては、その業務が新しく建設することより道路等の整備、維持管理等が主となっていることから、課名を「**都市整備課**」に改める。なお、本条例は平成25年4月1日から施行されます。

の条例で実情に応じ自ら決定することとされました。このことにより、新たに条例が制定されました。（議案第58号）

いずれも国が参考に示した基準が適切であると判断し、採用しています。

補正予算

一般会計補正予算の主な歳入・歳出は表1および表2のとおりです。

国保特別会計は、主に共同事業拠出金の減等による減額補正です。

後期高齢者医療特別会計は、主に保険料の確定に伴う負担金の減額補正です。

下水道事業特別会計は、維持管理費用および工事等が当初見込みを下回ったことなどによる減額補正です。

水道事業会計についても、経費節減等による労力および工事等が当初見込みを下回ったことなどによる減額補正です。

(表1) 歳入の主なもの

(万円未満 四捨五入)

個人町民税	1億2355万円
減債基金繰入金（借金返済のための積立て）	3億7000万円
公共施設等整備基金繰入金	▲2億円
借換債（借金の借り換え）	▲5億円

(表2) 歳出の主なもの

退職手当組合負担金	2693万円
障害者自立支援事業費	2006万円
児童運営費	▲4280万円
国民健康保険特別会計繰出金	6694万円

各会計補正予算額

会 計		補 正 額	補正後予算額
一般会計		▲ 5741万円	108億6630万円
国民健康保険特別会計		▲ 6030万円	31億2629万円
後期高齢者医療特別会計		▲ 2083万円	3億3153万円
流域関連公共下水道事業特別会計		▲ 725万円	9億9130万円
水道事業会計	収益的支出	▲ 660万円	4億8206万円
	資本的支出	▲ 1000万円	1億4759万円

人事案件

副町長に城戸氏



城戸 清寿氏

藤 和義氏が3月31日をもって退任され、新たに城戸氏が選任されました。

任期…平成25年4月1日
～平成29年3月31日

代表監査委員に
福原氏を再任



福原 和男氏

福原氏は3月31日をもって任期満了となりましたが、同氏が再任されました。

任期…平成25年4月1日
～平成29年3月31日

発議

「篠栗町自然環境・新エネルギー対策特別委員会」の設置に関する決議

豊かな自然環境を保全し、町民の健全な生活環境を守るため、総合的な環境対策を調査するとともに、新エネルギー施策の推進、総合的なエネルギー対策に関して調査するため。

委員長 松田 國守議員
副委員長 大楠 英志議員

臨時会

篠栗駅東側自由通路の計画に着手

JR篠栗駅東側自由通路整備のための補正予算として、委託料372万8千円が提案されました。

この事業は、27年度中の完成を目指し、篠栗駅の東側に自由通路を建設するも



篠栗駅 北側

ので、クリエイト篠栗・立体駐車場・役場本庁をそれぞれつなぎます。また、エレベーターを設置し、ベビーカーや椅子などに配慮したバリアフリー設計とし、北側からのアクセスの向上が図られます。

建設にあたっては、国の交付金（補助率55%）を活用します。

防災行政無線工事契約の減額

篠栗町防災行政無線（同報系デジタル化）整備工事について、1807万円を減額し総額3億1792万円、日本電気株式会社九州支店と変更契約をするものです。

変更の主な理由は野外スピーカーのワット数の変更及び車輛衝突から子局を守る防護柵等の追加によるものです。減額の主なものは粕屋南部消防本部指令システムの運用上、本町防災無線との運動装置を設計から削除するものなどです。また、工期を3月8日から3月25日に変更するものです。

議決結果一覧表

〔○：賛成 ●：反対 欠：欠席〕

	議案番号	議 案 名	村瀬 敬太郎	飯田 浩二	今長谷 武和	横山 久義	大楠 英志	草場 謙次	阿部 寛治	松田 國守	阿高 紀幸	後藤 百合子	荒牧 泰範
臨時会	1月16日	1 平成24年度一般会計補正予算（第5号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
臨時会	2月20日	2 工事請負変更契約の締結 〔防災行政無線（同報系デジタル化）整備工事〕	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		3 平成24年度一般会計補正予算（第6号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3 月 定 例 会	4	監査委員の選任	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○
	5	町道の構造の技術的基準を定める条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	6	移動等円滑化のために必要な町道の構造に関する基準を定める条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	7	町道に設ける道路標識の寸法を定める条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
	8	準用河川に係る河川管理施設等の構造の技術的基準を定める条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	9	課設置条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
	10	議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例等の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	11	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	12	福岡県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の増減及び福岡県市町村職員退職手当組合同約の変更	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	13	平成24年度一般会計補正予算（第7号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	14	平成24年度国民健康保険特別会計補正予算（第4号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	15	平成24年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	16	平成24年度流域関連公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	17	平成24年度水道事業会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	18	平成25年度一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	19	平成25年度国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	20	平成25年度後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	21	平成25年度流域関連公共下水道事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	22	平成25年度水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	23	副町長の選任	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
	請願 1	農地の都市計画・調整区域の見直しに関する請願書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	陳情 1	「より豊かな保育・教育制度の拡充と子育て支援制度を求める意見書」提出を求める陳情書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	発議 1	篠栗町議会委員会条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	発議 2	「篠栗町自然環境・新エネルギー対策特別委員会」の設置に関する決議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

わたしの視点

議長 今泉 正敏



東日本大震災から二年が経過しました。当時、被災者をはじめ日本国民が、略奪はおろか争うこともなく、冷静な行動をしている姿に、海外から驚きの声が届いたそうです。一挙手一頭足までも、法律・規則で固める必要がある国では想像できないのではないでしょうか。

あまり足元の花を踏んでないか 誰かにとって大事なものをハカリにかけて汚してないか 強さの意味を違えてないか 守ることで奪ってないか 勝ろうとしてひざまずかせてあなたに一体何が残ろうか 戸というフレーズがあります。

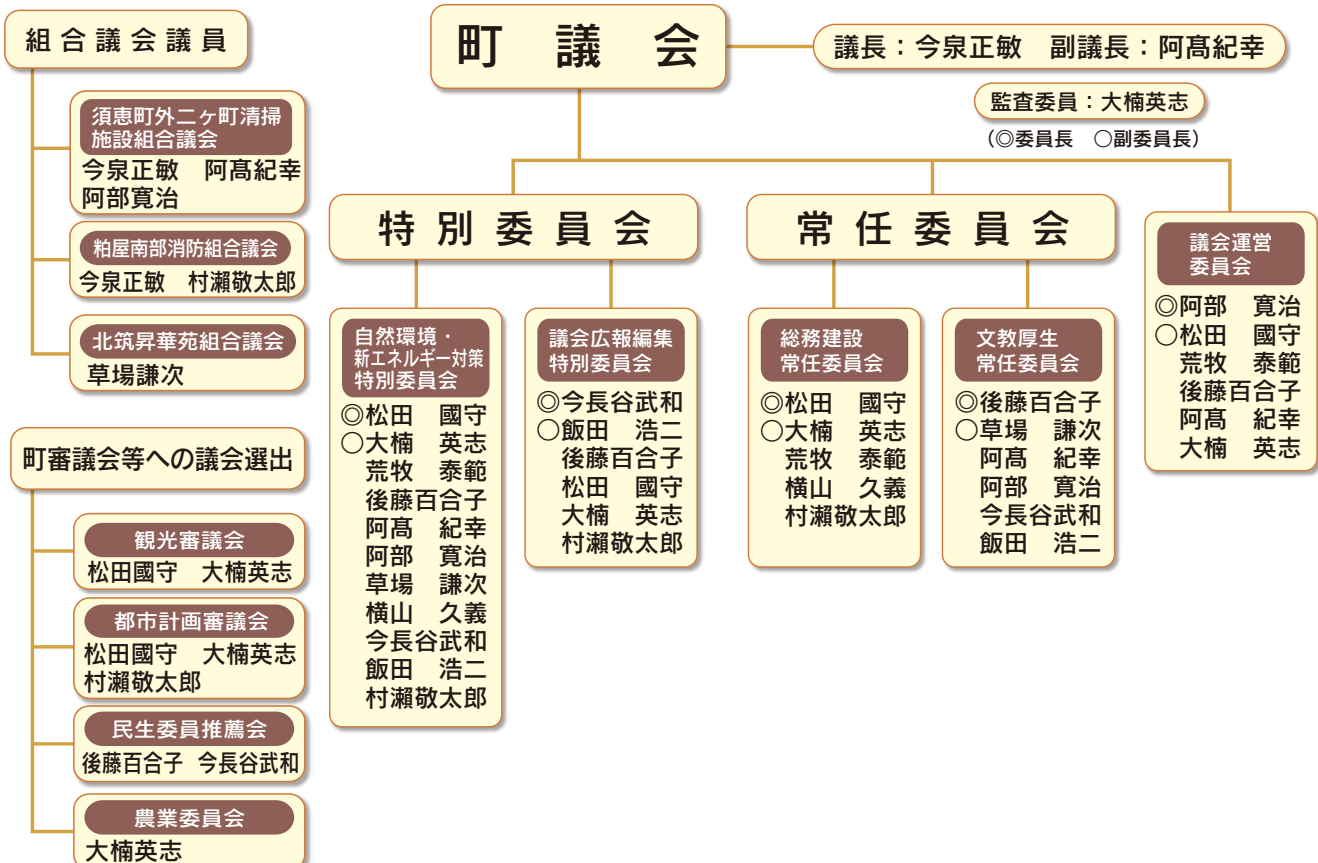
西欧の歴史を見ると、宗教をはじめ政治経済に至るまで、すべてを理論付けして他国に強要してきたように感じています。自分に尊いものは他人にも尊いはずという、他者配慮に欠けた身勝手さは許せないし、受け入れることは難しいと思います。

城南海さんの歌に「高い枝を見上げる」と、宗教をはじめ政治経済に至るまで、

この際、日本流の思いやりや優しさもTPPで取り扱ってほしい。

議会組織の全体像

平成25年5月1日現在



ここをどうする!?

5人が
一般質問

1. 横山 久義 議員…………… 12

・ゴミ処理施設に関して地元から協力金増額の要望は

2. 荒牧 泰範 議員…………… 13

・景観地区を作り集客を
・「町に書店を」との声が多いが再検討を

3. 草場 謙次 議員…………… 14

・不審火の対策は

4. 後藤百合子 議員…………… 15

・胃がん予防にピロリ菌リスク検査の導入を
・学校におけるがん教育の推進
・ミストシャワーの設置について検討は

5. 大楠 英志 議員…………… 16

・防災行政無線（同報系デジタル化）工事を問う
・有害鳥獣対策の予算増額を

一般質問とは、議員が執行部に、その町の行政全般の事務執行状況や政策方針などについて、報告や説明を求め、所信や疑問を尋ねることです。

年4回開催される定例会の中で行うもので、臨時会では行いません。

ここに掲載したのは要約で、議事録の全文は議会事務局・町立図書館・クリエイト篠栗・オアシス篠栗・各公民分館および町ホームページで閲覧できます。



ゴミ処理施設に関して 地元から協力金増額の要望は

町長「私はそのような要望は承っていない」



横山 久義

問

志免町からゴミを引き受ける際、協力金を頂いています。これはわが町に対する感謝の表れだと思えます。しかし、町長は逆に志免に感謝すべきだと考えてあるようです。その理由を明らかにして下さい。常識的には感謝する方が協力金を贈るものです。

又、地元協力金の増額や要望の追加があったのなら明らかにして下さい。

答【町長】

志免町が篠栗町へ協力を支出されたことについては、その御苦労や誠意に対し敬意を払うべきではないかと他の議員から質問があったものであります。

志免町の可燃ゴミを篠栗町が引き受けることにより、地元から協力金増額の要望があったかどうかにつきましては、私はそのような要望は承っておりません。

問

当時稼働延長はないとの認識を施設組合も地元も持っていました。それを裏付ける文書があります。

この文書は対策委員の方が保管されている綴りにあり、自筆で「15年間」と記され、しかも付箋紙が貼られています。そのことから

も、この内容がいかに重要であったかが分かります。ですから、覚書に稼働5年後を目処に次期計画に着手するとしているのです。

町長は、30年度以降も稼働は可能だと発言されていますが、技術的に使用できることと延長が可能であることとは違います。

確かに可能性を追求することは大切です。しかし当時の約束を忘れてはなりません。

ところで、年度中に目処を立てると発言されていましたが、目処はたつたのでしょうか。もし延長の他に策がなければ、無責任のそしりを受けても仕方ないと考えます。

答【町長】

プラント設備が技術的に延長稼働できるということは、あらゆる

選択肢の中から、次期施設の方向性を検討するに当たり重要なポイントであることは否定できません。

次期事業計画の根幹でありますクリーンパークわかすぎの稼働

延長につきましては、地元の皆様のご理解を得たいと考えておりまして、その上で各町と協議を行いながら、検討していきたいと考えております。



クリーンパークわかすぎ



荒牧 泰範

景観地区を作り集客を

町長「実現してまいりたい」

問

このところ日本各地でアニメキャラクターの銅像を置き〇〇ロードを作ったり、古き良き時代を思い起こさせる昭和の街並みの再現をするなどして集客を図る自治体が目立ち、今のところそれなりの成果をあげている様です。

わが町での集客を考えると幸いなことに緑豊かな山々を持ち、上町・水車橋線（通称旧道）には心とむ風景がまだまだ残っています。それに加え若者の車離れが進む中でJRの駅や西鉄のバス停があるという地の利もあります。

現行の都市計画マスタープランで整備方針を定めております。駅周辺から神社までの区間は、篠栗地域の整備方針に「旧篠栗街道は町の歴史遺産として歩行空間の整備、沿道建築物の景観整備、水路の利用のあり方の検討などを図る」とあります。

来年度から都市計画マスタープランの見直しを計画しておりますので、新しい町の個性を創造していくためにも、現在のプランにうたつてあるところを実現していくような整備を十分検討し、実現してまいりたいと思います。

「町に書店を」との声が多いが再検討を

町長「真摯に答弁を重ねてきたので、同じ内容を繰り返し述べることは避けたい」



昔ながらの街並みが残る旧道

町道上町・水車橋線、いわゆる旧篠栗街道は

不審火の対策は

町長「消防団員で特別警戒、巡回をしていく」



草場 謙次

問 23年3月に田中区内で不審火が起き、新聞に掲載されました。その年の6月と24年2月にも不審火が起きています。今年2月11日の深夜1時頃にも同区内のごみ置き場から火災が発生し消防、警察が出動しました。その後15日間で3件連続して不審火が発生しテレビ、新聞で報道されました。その後区長を中心に防犯夜警が行われています。住民の対策として、家の周りに灯油、新聞紙などの燃え易い物を

置かない様にする事であります。私が心配している事は空き家の問題であります。これまでの火災は1軒で済むか、ボヤ程度で終わっていますが、密集地でこのような火災が発生すれば大惨事になりかねません。住民の方は戦々恐々とされています。何か消防、警察と話し合って地域の方が安心して暮らせるように、町としての対策をどのように考えておりますか。

答【町長】

連日発生しています不審火についてはメディア等で報じられています。幸いにして地域の方やパトカーの巡回による早期発見で大事に至っていませんが、地域住民の方々は心配で夜も眠れない日々が続いております。

とお察しいたします。この不審火は放火の疑いが強いと聞いています。その対策として篠栗町消防団としても、地元消防団のみでは負担が大きいことから、不審火の発生している深夜各分団の当番制による巡回をしています。こうした巡回につきましては、放火を抑止するにとどまることから、一刻も早く警察により犯人が逮捕され地域の安全、安心が保たれることを望んで粕屋警察署に犯人逮捕の要請を行います。

問

4月より施行される空き家対策の要綱では、家を壊してほしい方が申請するようになっています。危険家屋の持ち主の方が家を壊す意思が無い場合のことを懸念しています。

答えられる範囲でお願いします。担当課と協議しております。

答【町長】

方向性なりの対策を



不審火の被害にあったストックヤード



後藤 百合子

胃がん予防にピロリ菌リスク検査の導入を

町長「先進自治体の情報を研究・検討する」

問

現在実施されている集団検診での胃がん検査方法は、バリウムを飲むレントゲン法です。

これは、食事制限の煩わしさと、バリウムを飲む苦痛や誤嚥の危険もあります。

ピロリ菌リスク検査は採血による血液検査方法です。

胃がん発症リスクの高い人に対しては、医療機関においてピロリ菌の除菌や精密検査を勧めるもので、がんを早期に見えます。

今までの様なレント

ゲン法を続けるならば、

ピロリ菌は発見できません。ピロリ菌を発見

し除菌する事が、がん予防だといわれます。

胃がん予防は2月21日に医療機関での除菌に関して保険適用になりました。

町が委託する医療機関に支払う費用も、レントゲンX線検査の約5分の1で済むそうです。ピロリ菌リスク検査の導入に町長のご意見を伺います。

答【町長】

現在、健康増進法に基づき、国が定める検診実施のガイドラインでは、胃がん検診の項目は胃部X線検診、いわゆるバリウム検診であります。町もこの指針に基づき検診を実施している所です。それぞれの検査の有効性を検証し、現行指

針の見直しが必要かを議論する事になっております。

今後、注目していくべき方法ですが、今すぐ取り入れるということには至らないと思っております。

国の動向に注視しながら、また先進自治体の情報を収集し、十分に検討・研究をして行なっていきたいと考えております。

学校におけるがん教育の推進

町長「今後とも、がんなどの教育の充実を図る」

問

がん予防に学校教育が大事だと思います。

両親、家族みんなが予防に対する意識を持つための啓発ポスターや標語を子ども達に書

いてもらう。そんな教育活動を提案します。

答【町長】

学校では推進計画に基づき、がん予防推進のために中学生を対象に禁煙教育などを実施しています。

保健の授業で生活習慣病として発病そのものを予防すること、定期的に検査を受け早期発見・早期治療をすることの重要性を、家族で考

える啓発を進めていきます。

今後とも、がんや生活習慣病に対する教育の充実を図ってまいります。

ミストシャワーの設置について検討は

町長「学校ごとに協議」



集団検診

防災行政無線（同報系デジタル化）工事を問う

町長「災害時の情報伝達が確保されます」



大楠 英志

問

防災行政無線整備工事の概要を尋ねます。

答【町長】

昭和63年に整備された既存施設の老朽化が著しく維持管理が困難なことや、国の方針にそってデジタル化へ整備をするものです。

79本の拡声子局を無線化し、暴風や地震等による断線の解消。支柱については風速60mに耐えられるよう建て替えます。親局から電波が届かない山間部の子局に、電波を中継す

る再送信子局を城戸区と萩尾区に整備します。

整備費は3億2023万円で国の「基盤整備補助金」から2920万円交付を受けています。今後10年間に合計2億947万円の普通交付税が受けられます。町の実質負担額は8156万円となる見込みです。

問

今般の工事で難聴地域の解消はできますか。災害時に避難指示の放送が聞こえないとの報道があったが、このような事例に対応できますか。

答【町長】

拡声子局の増設やスピーカーなどの増強により出来る限りの対応を行なっています。防災無線は災害を想定する中で、情報提供の一

手段であり電子メールなど情報の複層化を進めます。

問

デジタル化により、どのような効果が見込まれますか。

答【町長】

大規模災害時に電話などが使用できない時、避難所に設置された拡声子局は親局と専用通信が確保されます。「Jアラート」などの情報システムと連動します。ので、大規模な自然災害や弾道ミサイル攻撃などの情報を早く住民の皆様へ伝達することが可能になります。

有害鳥獣対策の予算増額を

町長「適切な対策を講じる」

問

近年、鹿が増え農産物に多くの被害が出ています。いま使っている機材では鹿が飛び越え防御には役に立ちません。

農家の方は建築用資材のワイヤーメッシュなどを設置して自衛策を講じてあります。これは防御効果が見られます。このような機材にも補助制度の拡大適用をお願いしたい。また出没地域一体の対策が必要と考えます。有害鳥獣対策の効果的指導と鳥獣対策予算の増額を求めます。

答【町長】

有害鳥獣による農作物の被害防止対策の効果的指導と費用につきましても、ご提案を考慮し適切な対策を講じます。

※ Jアラート

弾道ミサイル情報、津波情報、緊急地震速報等、対処に時間的余裕のない事態に関する情報を、人工衛星を用いて国から送信し、市区町村の同報系防災行政無線等を自動起動することにより、国から住民まで緊急情報を瞬時に伝達するシステム。

輝く まちの宝



「さくら、きれいー!!!」

少しずつおしゃべりしだした2歳の息子。
お姉ちゃんと一緒に満開の桜を見て、
「きれいねー!」と2人で感動しておりました。
(馬場広幸様からの投稿)

あなたの写真を議会だより に載せてみませんか?

応募要領

- テーマ 今年度はこども中心の写真です。
- 応募方法
 - ①作品はすべてプリントしたもの。(カラーのみ)
 - ②サイズ/L判~A4程度
 - ③撮影場所、日付、写真説明(タイトル含む)、住所、氏名、電話番号を明記。
- 応募上の注意
 - ①作品は自作・未発表のものに限ります。
 - ②作品は原則として返却しません。
 - ③人物の場合、必ず本人の同意を得てください。当発行者は肖像権等の責任は負いかねます。
 - ④採用された作品の著作権は、発行者に帰属し、出版物、ホームページなどで使用します。
- 送付先
篠栗町議会まで郵送ください。
(問い合わせ先は、役場3F 議会事務局まで)

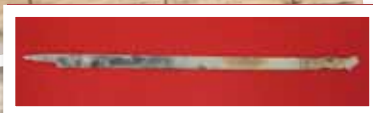


住宅地から横穴出現！ 松浦横穴墓群

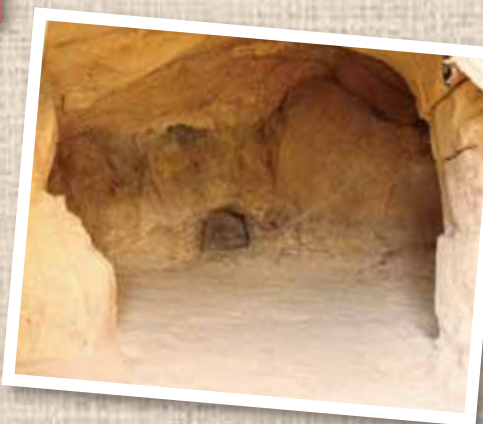
松浦横穴墓群は、篠栗町北西部和田団地内の標高約45mの丘陵上に所在します。これまで県内の横穴墓は、筑豊地域や筑後地域で多く発見されています。

本調査は、横穴墓の空白地帯であった福岡地区で、群集した横穴墓として初の調査となりました。

調査の結果、10基の横穴墓が確認され、出土した遺物から6世紀後半から7世紀後半に築造されたことが確認できました。



長さ94.5cmの鉄刀



中でも、6世紀後半頃に築造された横穴墓は、羨門部に石組みを行い、石組みの上に底石を載せるものでした。この石組み構造のものは、被葬者の威信を表すためや、豪華に見せるための装飾的な意味合いがあると言われています。被葬者を安置した玄室内からも大刀、武器、装身具、土器など豪華な副葬品が出土し、被葬者が階層的に地域の有力者で、一定の労働力を動員できる立場だったと想定されます。



耳環（実物大）



須恵器

今後、出土品は町歴史民俗資料室に展示されます。

また、松浦横穴墓群の特徴として、筑豊地域の横穴墓と共通点が多くあり、当時、地域間交易があったことがうかがわれます。また、福岡地区における横穴墓の調査事例は少なく、不明な点が多くありますが、空白地帯であった福岡地区の横穴墓研究の礎となり、周辺地域との関連など、今後注目のようになっていきます。

旬花衆灯



まちの宝

三月の卒業（園）式、四月の入学（園）式、子どもたちがステップする時期です。心豊かな人に育って欲しいものです。

「私たちはも 子どもとともに うまれけり 育たねばならぬ 子どもたちはも」

さるお方の詠です。「子の成長とともに親も成長しなければなりませんよ」と、親の在り方を戒めてあるようです。

子育て四訓

- ①乳児はしっかりと、肌を離すな
- ②幼児は肌を離せ、手を離すな
- ③少年は手を離せ、目を離すな
- ④青年は目を離せ、心を離すな

「まちの宝」たいせつに育てましょう。

松田 國守

6月議会は

6/6 木 開会

6/10 月 一般質問

の予定です

発行責任者 議長 今泉 正敏

議会広報編集特別委員会 委員長 今長谷武和／副委員長 飯田浩二
委員 後藤百合子・松田國守・大楠英志・村瀬敬太郎

平成25年5月1日発行

発行／篠栗町議会 福岡県糟屋郡篠栗町大字篠栗4855-5 TEL092-947-1111 FAX092-947-1442 印刷／株式会社三光